旭川市報道依頼

各報道機関　様

KJ00755672

2026年11月16日

発信課	社会教育部　科学館
担当者	近藤　祐司
連絡先	電　話　0166-31-3186
	ＦＡＸ
	E-mail　kagakukan@city.asahikawa.lg.jp

分　　類	イベント･行事［〇］　募集［　］　契約･入札［　］　会議･説明会［　］　その他［　］
日　　程	令和8年11月23日　14時00分　～　16時00分
発表項目 （行事名）	サイエンスセミナー　公開天文台100周年記念講演「身近な暦から、遙かな宇宙を見あげる　－どうして曜日は7つなのか　－」開催について
概　　要 （趣旨・日時・場所・内容等を記入すること。）	京都産業大学 神山宇宙科学研究所長の渡部潤一氏をお招きして、最新の天文学についてお話しする天文講演会です。 曜日はなぜ7つあるのか・・・私たちの暮らしに身近な「こよみ」の成り立ちを、天文学の歴史とともにひも解きます。 演題：「身近な暦から、遙かな宇宙を見あげる －どうして曜日は7つなのか　－　」 講師：渡部 潤一 教授 （京都産業大学 神山宇宙科学研究所長 特別客員教授） 日時：令和8年11月23日（祝・月曜日） 午後2時から午後4時まで（開場は午後1時30分） 会場：科学館 1階 学習・研修室 対象：小学生から大人までどなたでも 定員：100名（先着）　料金：無料 申込：10月23日（金曜日）から11月22日（日曜日）まで webにて先着で受付いたします。 ※開催日当日も空きがあれば会場入り口で申し込みできます。 ※電話での申し込みは受け付けておりません。
添付資料	有 ☑　無 ☐
報道（取材）に当たってのお願い	当日の取材も対応可です。 その際、事前にご連絡いただけたら幸いです。
備　　考	

旭川市科学館 サイエンス・セミナー(天文講演会)

公開天文台100周年記念講演

身近な暦から、遥かな宇宙を見あげる

ーどうして曜日は7つなのかー

開催日：令和８年 11 月 23 日(月･祝)

講師：渡部 潤一 教授

京都産業大学 神山宇宙科学研究所長 特別客員教授
旭川市科学館顧問



講　演：14 時 00 分～16 時 00 分
開　場：13 時 30 分
場　所：旭川市科学館サイパル（旭川市宮前１条３丁目）
　　１階　学習・研修室
対　象：小学生から大人までどなたでも
定　員：100 名（先着）
参加料：無料
申　込：10 月 23 日(金)9：00 から
　　11 月 22 日(日)まで
　　科学館ホームページにて受付

申込ページアクセス用
２次元バーコードはこちら

※定員に達し次第、受付は終了いたします
※電話申込は受け付けておりません

主催：旭川市教育委員会　主管：旭川市科学館

ASAHIKAWA CITY